

平成20年度予算について

去る3月24日(月)開催の第100回評議員会及び第193回理事会において、学校法人金沢医科大学の平成20年度収支予算案が承認されました。

平成20年度事業予算の特徴は次のとおりです。

- (1) 金沢医科大学氷見市民病院の管理運営に係る予算
- (2) 看護師宿舎の建設費
- (3) 学生の教育・実習環境向上のための設備整備費
- (4) 総合医学研究所の研究活性化のための共同利用機器整備費
- (5) 既存施設の耐震補強工事費
- (6) 病院別館の改修に係る第二期整備計画事業費
- (7) 高度先進機器及び病院機器・備品の整備費

以上を含む合計約41億円を平成20年度の政策的予算として計上しました。

1. 消費収支予算の概要(表1)

- (1) 収入面では、学生生徒等納付金に平成19年度当初予算に比べ(以下、前年比という)1億2千4百万円増の45億9千8百万円を計上しました。

寄付金は、教育振興資金寄付金、学術振興基金寄付金ほかで7億1千万円を計上、補助金は19億5千1百万円を計上しました。補助金の主な内訳は、私大経常費補助金11億円、文部科学省大型設備補助金5千万円、臨床研修費補助金を含むその他の補助金8億1百万円です。

医療収入については、前年比47億2千7百万円増となる216億3千万円を計上しました。本院の入院収入は、稼動病床数を840床、診療単価を49,445円、病床利用率を85.0%として算定し、前年比1億7千6百万円減の128億8千6百万円を計上しました。また、外来収入は、診療単価を12,055円、一日平均患者数を1,150人と見込み、前年比2億7百万円増となる40億4千8百万円を計上しました。

氷見市民病院については、18年度実績の90%相当の収入予算とし、入院収入29億2千7百万円、外来収入17億6千9百万円を見込んでいます。

以上による、帰属収入の合計は、前年比52億8千1百万円増となる299億1千9百万円を計上しました。

- (2) 支出面では、氷見市民病院を加えた人件費総額で、前年比22億8千9百万円増となる139億5千5百万円を計上しました。早期退職制度に係る退職金支出を含めて計上し、帰属収入に対する人件費比率は、46.6%となる見込みです。

教育研究経費には、大学院におけるがんプロフェッショナル養成事業や海外交流推進事業及びハイテクリサーチセンターを核とする研究事業推進経費を含め、14億1千8百万円を計上しました。

医療経費については、本院(84億7千7百万円)及び氷見市民病院(23億3千1百万円)を合わせ総額108億8百万円を計上しました。薬品費等医療直接材料費の医療収入に対する割合を35.4%で計上し、医療収益の向上を図るものとしています。そのほか、医療の高度化と質の向上を図るための対策費も含めた医療経費の医療収入に占める割合は50.0%です。

資産処分差額を含む減価償却額等については、前年比9千万円増となる25億7千万円を計上しました。

以上による消費支出の合計は、前年比 52 億 7 千 5 百万円増の 296 億 1 千 4 百万円となる見込みです。

- (3) この結果、帰属収入の合計 299 億 1 千 9 百万円から、消費支出の合計 296 億 1 千 4 百万円を差引いた平成 20 年度の正味財産増加額は、3 億 5 百万円となる見込です。

2. 資金収支予算の概要(表2)

- (1) 収入面では、諸事業の円滑な遂行を図るため、金融機関からの短期借入金 10 億円を計上しました。また、学校債収入として 5 億円を計上しました。その他の収入としては、病院整備事業に係る資金として、施設拡充引当特定資産から 10 億円の繰入収入を計上しました。
- (2) 支出面では、借入金等返済支出に、短期借入金返済分 10 億円と学校債の償還分 4 億円を合わせて 14 億円を計上しました。

施設関係支出には、本院の別館及び本館の改修整備事業、看護師宿舎建設事業、特別高圧 2 回線化受電設備整備事業及び省エネルギー対策事業ほかで、合計 30 億 3 千万円を計上しました。

また、設備関係支出には、医学部基幹講義室整備事業、共同利用研究機器整備事業、看護学部機器等整備事業、本院の医療機器整備事業ほかで、合計 5 億 9 千 8 百万円を計上しました。

資産運用支出は、退職給与引当特定資産に前年度と同額の 5 億円を繰り入れ、退職金財源の確保を図ることとし、また、医学部学生に対する特別奨学金貸与制度に係る財源を確保するため、1 億円を医学部奨学事業引当特定資産に繰り入れることとしました。

- (3) 以上の資金収支計算の結果、平成 20 年度末の次年度繰越支払資金は、52 億 7 千 3 百万円となる見込みです。

消費収支予算書
 (自)平成20年4月 1日
 (至)平成21年3月31日

(表1) (単位:百万円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	前年比	科目	金額	前年比
学生生徒等納付金	4,598	124	人件費	13,955	2,289
手数料	157	10	教育研究経費	1,418	69
寄付金	710	150	医療経費	10,808	2,624
補助金	1,951	520	管理経費	658	200
資産運用収入	583	0	借入金等利息	5	3
事業収入	230	50	減価償却額等	2,570	90
医療収入	21,630	4,727	予備費	200	0
雑収入	60	0			
帰属収入の合計	29,919	5,281	消費支出の合計	29,614	5,275
			(正味財産増加額)	(305)	(299)
基本金組入額	2,000	1,000			
消費収入の合計	27,919	4,281	消費収支差額	1,695	994

(注) は計算書式上のマイナス値、 はマイナスを示します。
 前年比は平成19年度当初予算との比較です。

資金収支予算書
 (自)平成20年4月 1日
 (至)平成21年3月31日

(表2) (単位:百万円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	前年比	科目	金額	前年比
学生生徒等納付金収入	4,598	124	人件費支出	13,955	2,601
手数料収入	157	10	教育研究経費支出	1,418	69
寄付金収入	700	150	医療経費支出	10,808	2,624
補助金収入	1,951	520	管理経費支出	658	200
資産運用収入	583	0	借入金等利息支出	5	3
事業収入	230	50	借入金等返済支出	1,400	100
医療収入	21,630	4,727	施設関係支出	3,030	1,067
雑収入	60	0	設備関係支出	598	939
借入金等収入	1,500	0	資産運用支出	600	350
前受金収入	3,600	1,270	その他の支出	2,795	6
その他の収入	4,390	140	予備費	200	0
資金収入調整勘定	7,528	400	資金支出調整勘定	2,420	20
前年度繰越支払資金	6,449	611	次年度繰越支払資金	5,273	1,261
資金収入の部合計	38,320	6,622	資金支出の部合計	38,320	6,622

(注) は計算書式上のマイナス値、 はマイナスを示します。
 前年比は平成19年度当初予算との比較です。